

「見える化」の普及啓発 はじめました

～去年より美味しくできました～

北海道開発局 都市住宅課

1.課内で復命しました@H30.11.1 (1/2)

H30.10.29～30の研修@福岡会場から帰庁後、課長から説明会セットの指示があり、忘れないうちに1.5h程度の説明会を実施
(写真撮っておけば良かった)

「都市再生の現場で使える都市構造可視化研修」復命（課内説明）レジュメ

平成30年11月1日（木）
都市住宅課計画調整係長

- 1 都市構造可視化の基礎
（配布資料参照：資料4から抜粋）
- 2 「i-都市再生を活用した都市構造の可視化」
（配布資料参照：資料5）
- 3 資料に使う際の留意点
（配布資料参照：資料6から抜粋）
- 4 サイト等の使い方
（配布資料なし：資料6に沿って説明）

①3Dマウスの使い方

- ・デスクトップにチュートリアルができるアイコンがあるよ！
- ・たまに認識しなくなるので、落ち着いて抜き差ししよう！

②グーグルアースプロの使い方

- ・グーグルアースプロは無料でダウンロードできるよ！
- ・レイヤーを操作して使いこなそう！

③都市構造可視化サイトの使い方

- ・ブラウザで開いてみよう！
- ・可視化データをダウンロードしよう！
- ・色々同時に開くと「わけわからん」になるので小まめに閉じよう！
- ・活用事例を見てみよう！

5 どう使っていいかわかるのか

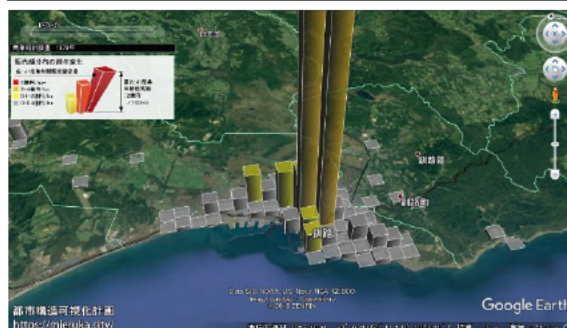
- ・内部検討や住民説明用のツールとしてご紹介
- ・立地適正化計画策定の必要性等の説明用資料に活用

■アカウント等情報

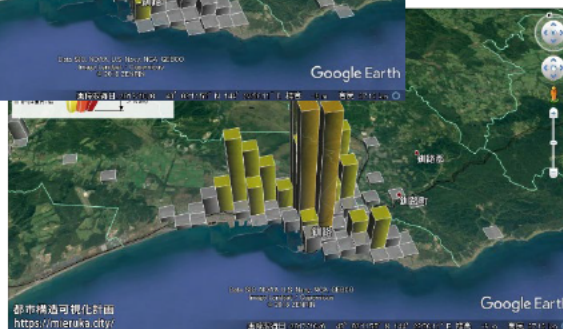
モバイルIDログインパスワード：[REDACTED]

GoogleID※： i-toshi_103@kashika.or.jp

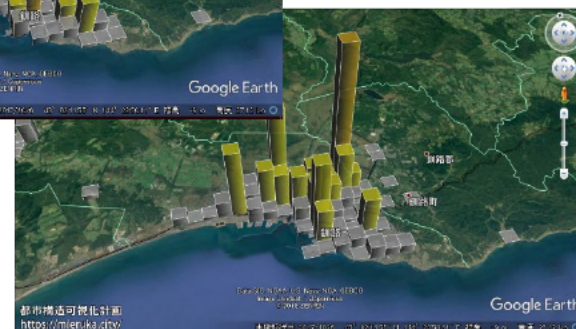
【サイト活用例】釧路市＆釧路町：販売額分布の経年変化



1979



1999



2007

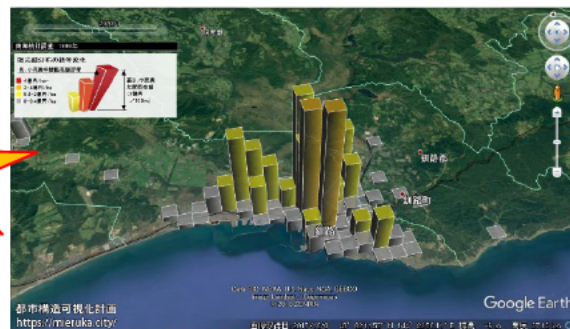
1.課内で復命しました@H30.11.1 (2/2)

1979年当時は、JR釧路駅～駅前商店街～繁華街が中心であったところ、2004年ステーションデパート閉店、2006年丸井今井閉店等の商店街の衰退がありつつ、1987年現イオン釧路開店、2000年現イオンモール釧路昭和開店と郊外型店舗へ山が移行

【サイト活用例】釧路市&釧路町：販売額分布の経年変化

1979

1999



2007



末広町

幣舞橋

2. まちづくりメールニュースで紹介しよう (1/4)

北海道開発局では、北海道内の市町村やまちづくり団体などによる「まちづくり」に関する施策・活動の紹介をはじめ、都市、住宅、公園、景観など「まちづくり」に関する情報を掲載した「まちづくりメールニュース」を不定期発行（概ね2か月に1回）しています。



今号の記事 ...各記事のタイトルをクリックすると、記事掲載ページへジャンプします

- 都市のスポンジ化対策「小規模で柔軟な区画整理 活用ガイドライン」のご紹介！【施策紹介】
- 「平成30年度まちなか活性化セミナー」1/17(木曜日)開催のご案内 【会議・セミナー・シンポジウム】
- 国営浅野すずらん丘陵公園 12/23(日曜日・祝日)ホワイトシーズン開催！ 【その他(お知らせ等)】

都市のスポンジ化対策 「小規模で柔軟な区画整理 活用ガイドライン」のご紹介！

空き地・空き家等の利用促進による、まちのにぎわい創出に向けて、都市のスポンジ化対策を総合的に推進する「改正都市再生特別措置法」が平成30年7月15日に施行（同法の内容は、[まちづくりメールニュースVol.259 \(H30.4.20\)](#)にてご紹介しております）されたことに合わせ、国土交通省では、都市のスポンジ化対策として新たに創設した制度のうち、「**誘導施設整備区**」を活用した新たな土地区画整理事業手法の活用ガイドラインを作成し、[国土交通省HP](#)において公表しました。

ガイドラインの構成

【本編】80ページ
・背景（スポンジ化の現状と対策の必要性、ガイドラインの使い方）、基本事項（立地適正化計画・土地区画整理事業の概要）、「**空間再編・新しい創出事業**」の概要、同事業の活用について、モデルイメージ、その他集約・再編のための各種制度、販かい創

都市のスポンジ化地区における区画整理 ～「誘導施設整備区」（集約地の特例）の創設～

<現位置で換地した場合> <任意の集約換地> ※関係権利者全員の同意 集約換地の特例



（北海道開発局ホームページ）

トップページ>

まちづくり・観光・建設産業・用地>

まちづくりメールニュース

<https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/jg/tosijyu/ud49g70000005698.html>

最新※H30.12.21付け号では、都市のスポンジ化対策「小規模で柔軟な区画整理 活用ガイドライン」をご紹介します。

※当該パワポ作成時。H31.1.28時点。

2. まちづくりメールニュースで紹介しよう (2/4)

紹介イメージ (1/3)

- ・人口減少・高齢化等、全国的な課題であるが、北海道ではその傾向がより顕著であり、喫緊の課題として解決が求められているところ
- ・まちの将来像を描き、立地適正化計画などの形に具現化していくには、エビデンスに基づいた計画立案と丁寧な合意形成が肝要



このサイトについて



このサイトの概要をご紹介します。

ユ・エ・サ・リ・リ・リ・リ

都市構造可視化の主な特徴



このサイトは国々の分野の統計データを地図上で可視化することができます。

ユ・エ・サ・リ・リ・リ・リ

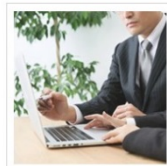
掲載データの出典について



このサイトで活用している掲載データの出典についてご紹介します。

ユ・エ・サ・リ・リ・リ・リ

このサイトの使い方



このサイトの使い方、動画などをご紹介します。

ユ・エ・サ・リ・リ・リ・リ

そんなあなたに、
「都市構造可視化計画」サイト
をご紹介します！

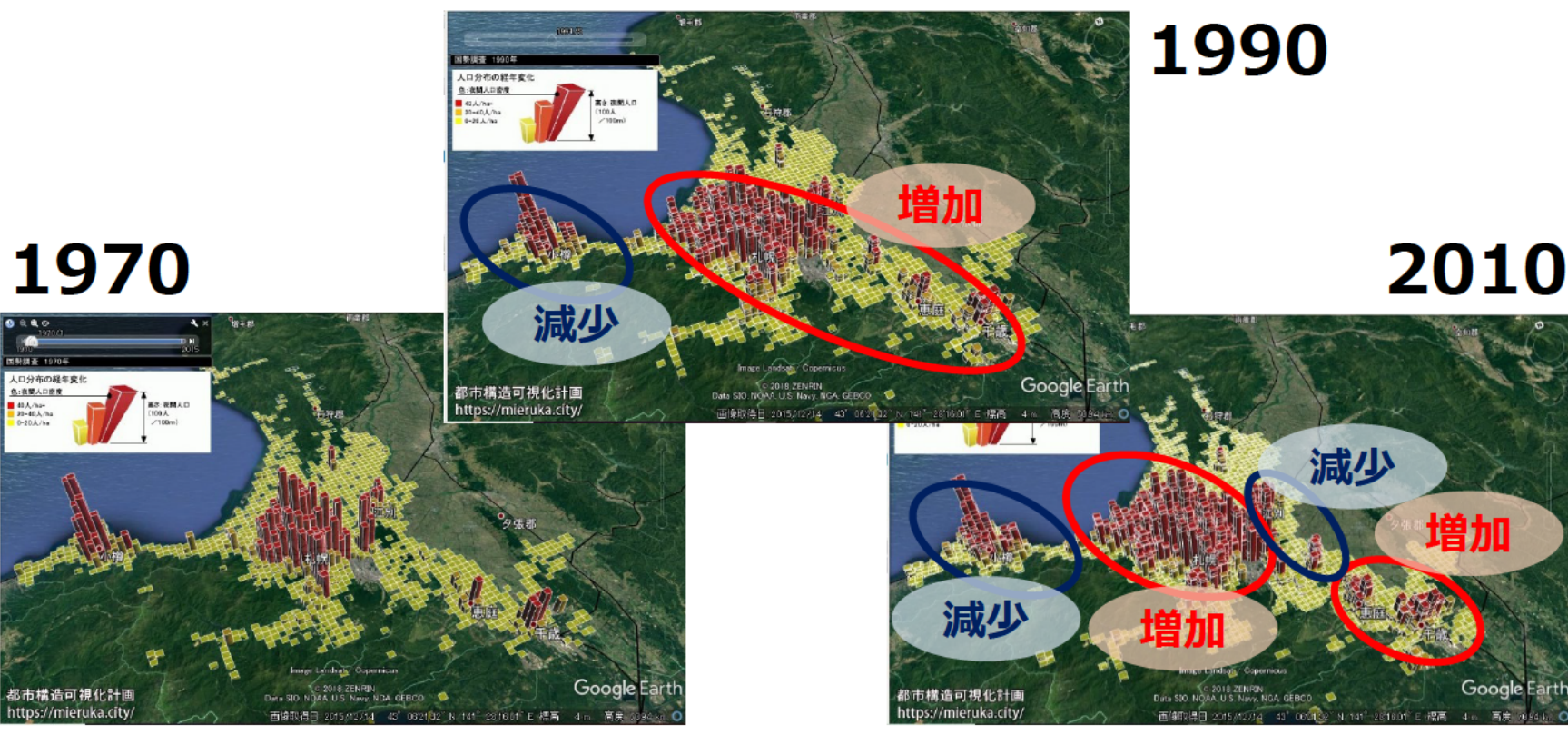
「ウェブサイトを開覧するためのブラウザソフト（Google Chromeなど）」と「KMLファイルを表示するためのGoogle Earth」※があればすぐ使えます。

※無料でダウンロード可。3Dマウス（そこそこの値段）もあるととってもいいよ！

2. まちづくりメールニュースで紹介しよう (3/4)

紹介イメージ (2/3)

- 例えば、1970～2010年までの石狩管内と小樽市の人口分布を見てみると、札幌市・恵庭市・千歳市が増加を続けるも、江別市・北広島市は2005年頃から減少に転じている



2.まちづくりメールニュースで紹介しよう (4/4)

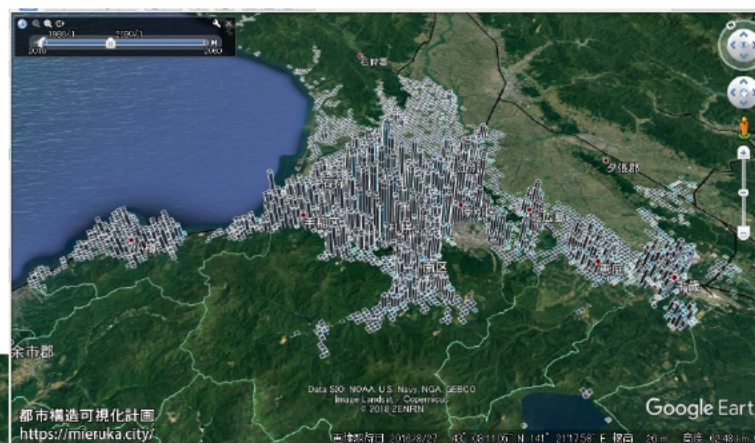
紹介イメージ (3/3)

- ・札幌市の人口も早晚減少に転ずる見込みであり、それを踏まえた
広域連携などの施策立案が肝要
- ・見える化により、勉強会、説明会など合意形成への活用に期待

2010



2030



2060



国土交通省北海道開発局 事業振興部都市住宅課